

第18回 御幸公園梅香事業推進会議 議事次第

日 時 令和元年8月1日(木)
14:00～15:30
場 所 幸区役所4階第4会議室

1 開会

- (1) 委員の紹介
- (2) 委員長挨拶

2 報告事項

- (1) 平成30年度観梅会の実施報告 ……資料1
- (2) ウメの生育状況調査結果報告 ……資料2
- (3) うめかおる寄附・募金の受付状況について(報告) ……資料3

3 議題

- (1) 令和元年度の梅林整備について ……資料4
- (2) 維持管理計画と市民協働の手法について ……資料5
- (3) 令和元年度観梅会について ……資料6
- (4) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて ……資料7
- (5) 令和元年度 幸区役所「御幸公園梅香事業歴史講演会」について ……資料8

4 その他

5 閉会

- 参考資料1 令和元年度御幸公園梅香事業スケジュール
- 参考資料2 御幸公園梅香事業実施要綱
- 参考資料3 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱
- 参考資料4 令和元年度御幸公園梅香事業名簿
- 参考資料5 第16回梅香事業推進会議摘録

令和元年8月1日
道路公園センター・企画課

平成30年度 御幸公園観梅会 実施報告について

1 日時

- ・平成31年3月2日（土）：10時～14時

2 場所

- ・御幸公園

3 周知・広報チラシ

- ・イラスト制作：川崎総合科学高等学校 デザイン科 蛭川 里菜氏
※別添「平成30年度御幸公園観梅会」チラシ参照
- ・別途、御幸公園梅香事業のロゴマークも制定
（制作者：川崎総合科学高等学校 デザイン科 堀井 心楓氏）



4 内容

- 10時～ オープニング演奏、植樹式
- 10時30分～ 梅鑑賞会（1回目）
- 11時～ 御幸中学校吹奏楽部
- 11時30分～ 古川小学校3年生「うめの里復活大作戦」学習発表会
- 12時～ 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏
- 12時30分～ 梅鑑賞会（2回目）
- 13時～ 小向獅子舞
- 13時30分～ 寄席（落語）
- 14時～ 感謝状贈呈式、フィナーレ演奏
- 10時～14時 野点茶会、クイズラリー（一部問題は古川小学校3年生が考案）、飲食販売

5 協力団体

- 御菓子司 吉田屋〔飲食販売〕
- 小向獅子舞保存委員会
- 幸区文化協会〔野点茶会〕
- 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏
- 日本梅の会〔梅鑑賞会〕
- 一般社団法人日本キッチンカー協会〔飲食販売〕
- 古川小学校
- 御幸中学校吹奏楽部

6 来場者数

- ・約1200人

7 実施状況写真



8 その他

- ・御幸公園梅香事業のロゴマーク及び観梅会チラシのイラストデザインの活用事例
 - ロゴマーク入りのノベルティグッズ（付箋付きスマホスタンド、クリアファイル）を作成
 - 御幸公園内に新設された自動販売機にラッピングデザインを実施（令和元年5月設置）



9 平成30年度 御幸公園 観梅会 アンケート集計結果

アンケート回答者数191人

1. ご自身について

(1) お住いの地域を教えてください

項目	回答者数	構成比
川崎区	10	5.2%
幸区	159	83.2%
中原区	7	3.7%
高津区	0	0.0%
宮前区	0	0.0%
多摩区	0	0.0%
麻生区	0	0.0%
川崎市内	10	5.2%
他都市（東京都中央区、横浜市）	5	2.6%
無回答	0	0.0%

(2) 年齢等について教えてください

①性別

項目	回答者数	構成比
男性	48	25.1%
女性	117	61.3%
回答しない	0	0.0%
無回答	26	13.6%

②年齢

項目	回答者数	構成比
20歳未満	66	34.6%
20～39歳	20	10.5%
40～59歳	35	18.3%
60歳以上	63	33.0%
無回答	7	3.7%

(3) どのようにご来場されましたか

項目	回答者数	構成比
徒歩	73	38.2%
自転車	70	36.6%
バス（川崎駅から）	11	5.8%
バス（小杉駅から）	3	1.6%
バス	14	4.7%
その他： キックボード、車、オートバイ、 タクシー、子供の車同乗、学校	9	7.3%
無回答	11	5.8%

(4) 何人で誰といらっしやいましたか

①人数

項目	回答者数	構成比
1人	23	12.0%
2人	62	32.5%
3人以上	89	46.6%
無回答	17	8.9%

②誰と

項目	回答者数	構成比
友人	14	7.3%
家族	112	58.6%
その他（学校、犬）	8	4.2%
無回答	57	29.8%

2. 御幸公園梅林について

(1) どのくらい来園されますか

項目	回答者数	構成比
はじめて	40	20.9%
年1回程度	37	19.4%
月1回程度	38	19.9%
過去に1～2回程度	38	19.9%
その他： 毎日、月3～4回、 年数回、授業 等	30	15.7%
無回答	8	4.2%

(2) 御幸公園に梅林があることをご存知でしたか

項目	回答者数	構成比
知っていた	138	72.3%
知らなかった	36	18.8%
無回答	17	8.9%

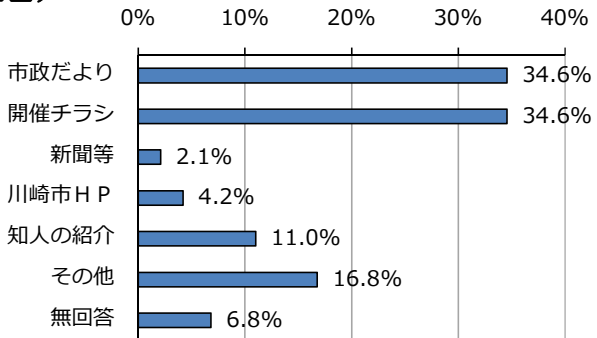
(3) 「御幸公園梅香事業」をご存知でしたか

項目	回答者数	構成比
知っていた	83	43.5%
知らなかった	97	50.8%
無回答	11	5.8%

3. 観梅会についてお伺いします

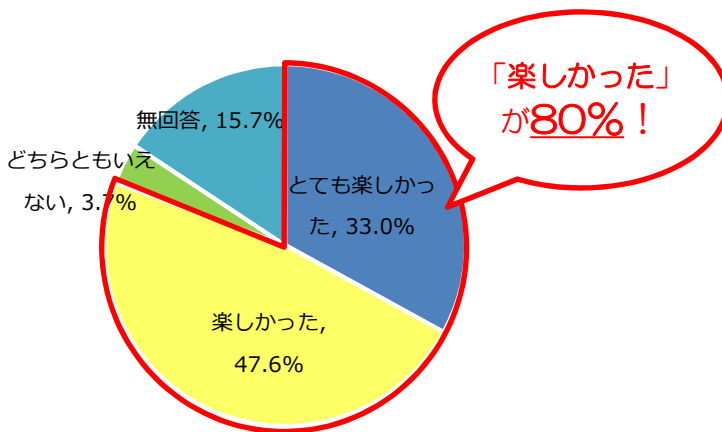
(1) 観梅会を何処でお知りになりましたか（複数回答）

項目	回答者数	構成比
市政だより	66	34.6%
開催チラシ	66	34.6%
新聞等	4	2.1%
川崎市HP	8	4.2%
知人の紹介	21	11.0%
その他 学校、授業、ハナミズキコンサート、 TODAY、町会	32	16.8%
無回答	13	6.8%



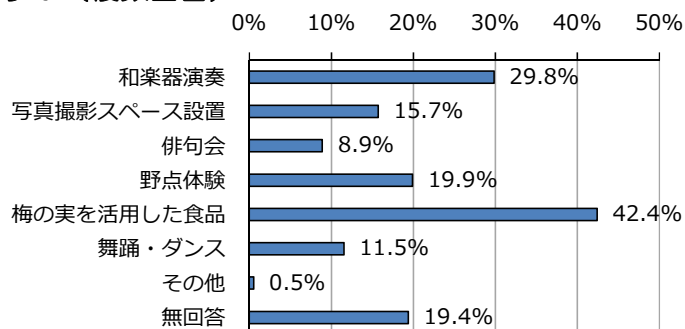
(2) 本日の観梅会はいかがでしたか

項目	回答者数	構成比
とても楽しかった	63	33.0%
楽しかった	91	47.6%
どちらともいえない	7	3.7%
つまらなかった	0	0.0%
無回答	30	15.7%



(3) 観梅会にあった方がよいと思うものは何ですか（複数回答）

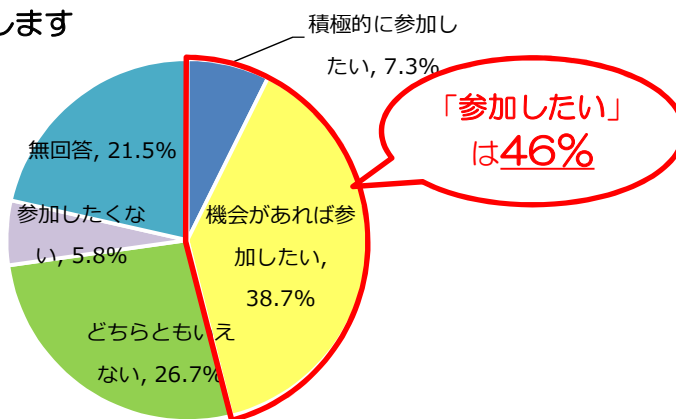
項目	回答者数	構成比
和楽器演奏	57	29.8%
写真撮影スペース設置	30	15.7%
俳句会	17	8.9%
野点体験	38	19.9%
梅の実を活用した食品	81	42.4%
舞踊・ダンス	22	11.5%
その他（食べ物）	1	0.5%
無回答	37	19.4%



4. 御幸公園梅香事業への参加希望についてお伺いします

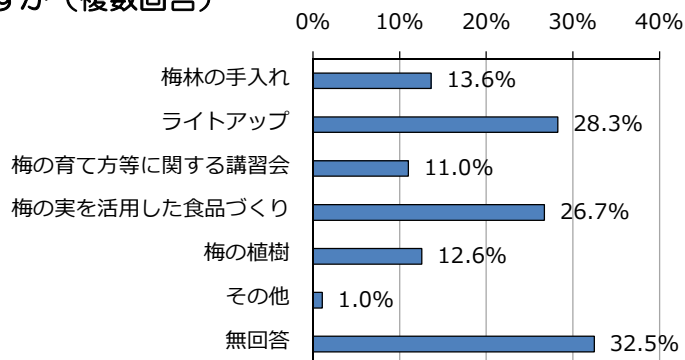
(1) うめサポに参加したいですか

項目	回答者数	構成比
積極的に参加したい	14	7.3%
機会があれば参加したい	74	38.7%
どちらともいえない	51	26.7%
参加したくない	11	5.8%
無回答	41	21.5%



(2) 行いたい（行ってほしい）取り組みは何ですか（複数回答）

項目	回答者数	構成比
梅林の手入れ	26	13.6%
ライトアップ	54	28.3%
梅の育て方等に関する講習会	21	11.0%
梅の実を活用した食品づくり	51	26.7%
梅の植樹	24	12.6%
その他 イベントの手伝い、子供と一緒にできるもの、あそび	2	1.0%
無回答	62	32.5%



5. その他（ご自由にお書きください。）（回答数：24）

- 梅がもっとふえるといいな。
- プレゼントは先着よりその場で抽選のが良いと思いました。
- 小学生がクイズラリーを楽しそうにやっていたよかったです。もっともっと梅の木がたくさんあるとよいと思います！
- 一本一本名札がついていて良かった。
- 楽しかった。
- たくさんのイベントやたくさんの人たちでうれしかった楽しかった。
- とても美しい梅を地域の人々と楽しむことができました。
- 多くの梅が咲くのが楽しみです。
- きれいな公園になるように楽しみにしています。
- 幸区の友人がきれいになったと教えてくれたので、初めて来ました。
- クイズが難しかった。
- 準備などお疲れ様でした。
- 思ったより梅が少なく寂しい。
- 多摩川に面した北側風が強いと梅がかawaiiそう。見る人も大変。常緑樹植えたらいかがでしょうか。大坪先生のお話し、勉強になりました。今日は、中を歩いている人がたくさんいました。梅林として大きくなったら遊歩道整備して、中も歩けるようにし、根を傷めないのはいかがか。
- JRや東急、市バスなど公共交通機関とタイアップしてもっと大々的なイベントとなればよいなと思います。
- 梅の解説は勉強になりました。梅の樹販売会・梅の食品販売会、梅の観光を積極的にアピール。
- もっと多くの人や店が参加してにぎわってほしいです。
- 去年より、大規模なイベントになり今後が楽しみです。幸区の由来の梅林、大切にしたいです。
- いろいろな梅がみられて楽しかった。
- いっぱいお花が咲いてとてもきれいでした。
- 板みたいなのがないと書きにくい。
- クイズが難しかったです。
- クイズラリーを少し簡単にしてほしい。
- 多方面にPRしてください。

平成30年度

御幸公園 観梅会

【主催】

御幸公園梅香事業推進会議
幸区役所

【協力】

小向獅子舞保存委員会
幸区文化協会
第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏
日本梅の会
古川小学校
御幸中学校吹奏楽部
(50音順)

【問合わせ】

幸区役所企画課
TEL:044-556-6612 FAX:044-555-3130

平成31年
3月2日(土)
10時～14時

雨天中止

(小雨の場合、植樹式、梅鑑賞会、
クイズラリーのみ実施)

実施または中止については、
当日の午前7時から
テレフォンサービスにて
案内します。
電話：0180-991-709

デザイン：川崎総合科学高等学校 デザイン科 蛭川 里菜

○音楽・和太鼓演奏

11時～御幸中学校吹奏楽部

12時～第二ひかり幼稚園
和太鼓クラブ彩鼓奏

○小向獅子舞

13時～小向獅子舞保存会
による演舞

○クイズラリー

10時～14時
梅に関するクイズに答えて、
景品をゲット！
(当日先着 200名)

古川小学校3年生による
「うめの里復活大作戦」の
学習成果発表

○7月に生まれ変わったタコのすべり台！

○野点茶会

10時～14時
当日先着 200名
(無料)

○梅鑑賞会
(集合場所)

①10時30分～
②12時30分～
日本梅の会の大坪会長
による御幸公園の梅の解説

○寄席(落語)

13時30分～
喜楽亭笑吉による落語

○植樹式

10時～
招待者(寄附者)
による梅の植樹

※内容は変更となる場合があります。

タイムスケジュール

10時～	オープニング演奏、 植樹式
10時30分～	梅鑑賞会(1回目)
11時～	御幸中学校吹奏楽部
12時～	第二ひかり幼稚園 和太鼓クラブ彩鼓奏
12時30分～	梅鑑賞会(2回目)
13時～	小向獅子舞
13時30分～	寄席(落語)
14時～	フィナーレ演奏
10時～14時	野点茶会、クイズラリー、 飲食販売

会場アクセス

- JR川崎駅「川崎駅ラゾーナ広場」から、市営バス「川73系統」の「上平間」行き、また「川74系統」の「小杉駅」行き、または東急バス「反01系統」の「五反田駅」行きに乗りし、「御幸公園前」バス停で下車してください。
- 小杉駅から、市営バス「川73系統」の「川崎駅ラゾーナ広場」行き、または「川74系統」の「川崎駅ラゾーナ広場」「川崎駅」行きに乗りし、「御幸公園前」バス停で下車してください。
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

ウメの生育状況調査 結果報告

御幸公園梅林において、①ウメ輪紋ウイルスの調査、②名札調査、③結実調査を実施しました。

1. 調査概要

- ①調査日：令和元年5月16日（木）14：00～17：00
- ②調査場所：御幸公園梅林
- ③調査員：幸区役所道路公園センター 廣井、白川、清田

2. 調査項目

①ウメ輪紋ウイルスの調査

病葉の有無

- ・農林水産省の資料を参考に、病葉の発生状況について調査を実施
(項目) ++：明確な発症 +：疑わしい -：発症無

アブラムシの発生状況

- ・ウメ輪紋ウイルスを媒介するアブラムシの発生状況について調査を実施
(項目) ++：全体に発生 +：一部に発生 -：発生無

②名札調査

- ・対象木に設置している名札の劣化状況について調査を実施
(項目) ++：有 +：要交換 -：無

③結実調査

- ・対象木の結実状況について調査を実施
(項目) +：結実有 -：結実無

④その他調査

- ・その他に病気や生育不良などが確認できるか調査を実施



ウメ輪紋ウイルスの病葉
(農林水産省HPより)



アブラムシの発生



樹名札の設置

● 平成31年度調査結果（R1.5.16実施）

1.ウメ輪紋ウイルスの調査

1-1.病葉の有無

・ウメ輪紋ウイルスへの感染が疑われる樹木は認められなかった。

1-2.アブラムシの発生状況

・96%の樹木でアブラムシの発生は見られなかったものの、3個体の樹木で全体的にアブラムシが発生、6個体の樹木で一部にアブラムシが発生していた。

・被害の多い枝を中心に剪定を行い処置したが、発生抑制のため、薬剤散布の時期や方法等を検討していく必要がある。

2.名札調査

・H31.3月の観梅会にて設置した名札の状況について調べたところ、2本の樹木で欠損あるいは破損がみられたが、その他の樹木では支障は見受けられなかった。

3.結実調査

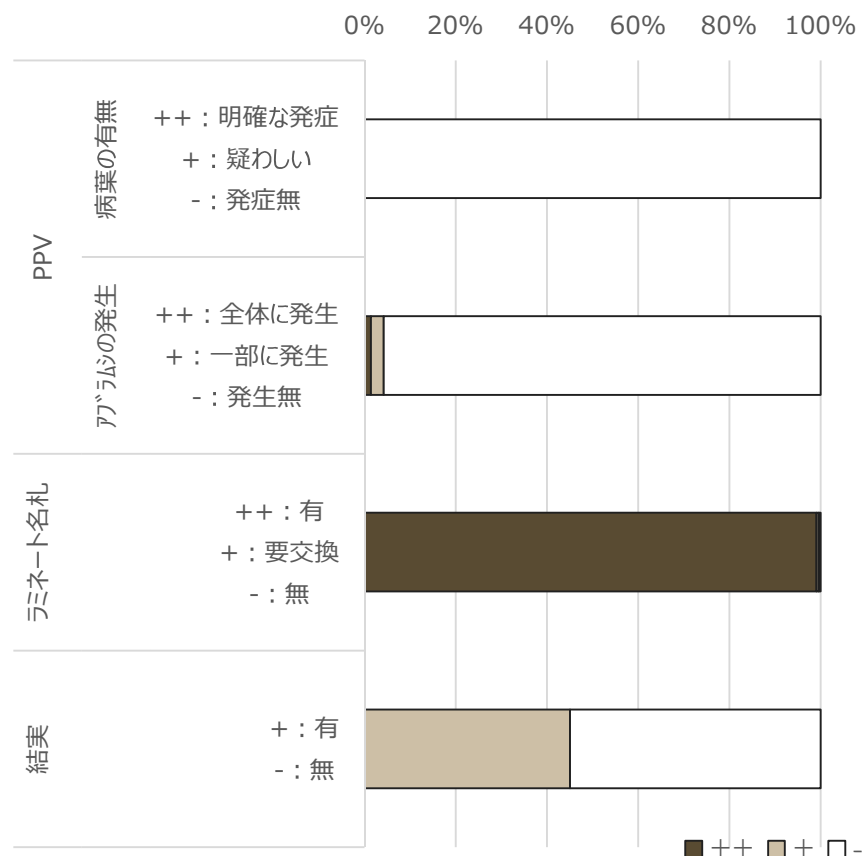
・96本のウメで結実が確認できた。1本につき10～100個程度の結実がみられるため、全体では1000～10000個程度のウメの実の収穫が可能であると考えられる。

4.その他調査

・H31年3月に植樹したウメ3本が枯死した。これらは、すべて甲州最小という品種であることから、当該品種が御幸公園の環境に適していないか、元々の苗木に何らかの障害がある可能性がある。

・4本のウメでかいよう病と思われる症状が確認された。昨年度のように全体に蔓延しているわけではないため、経過観察とする。

・11本のウメで先枯れなどの生育不良がみられた。植え付け後の水不足が要因である可能性が考えられるため、今後日照りが続くときには灌水が必要となる。



調査結果



かいよう病とみられる症状

令和元年 8 月 1 日
御幸公園梅香事業推進会議

うめかおる寄附・募金の受付状況について（報告）

1 令和元年度（R1.7.30 現在）

種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
寄附	個人	4 件	153,000 円	2 件
	企業等	0 件	0 円	0 件
募金	—	—	4,927 円	—
計	—	4 件	157,927 円	2 件

2 平成30・29年度（参考）

年度	種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
H30	寄附	個人	12 件	730,000 円	8 件
		企業等	5 件	300,000 円	5 件
	募金	—	—	20,536 円	—
H29	寄附	個人	23 件	1,108,000 円	13 件
		企業等	9 件	850,000 円	9 件
	募金	—	—	7,828 円	—
	計	—	49 件	3,016,364 円	35 件

3 累計額（R1.7.30 現在）

種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
寄附	個人	39 件	1,991,000 円	23 件
	企業等	14 件	1,150,000 円	14 件
募金	—	—	33,291 円	—
計	—	53 件	3,174,291 円	37 件

令和元年度の梅林整備について（案）

幸区役所道路公園センター 整備課

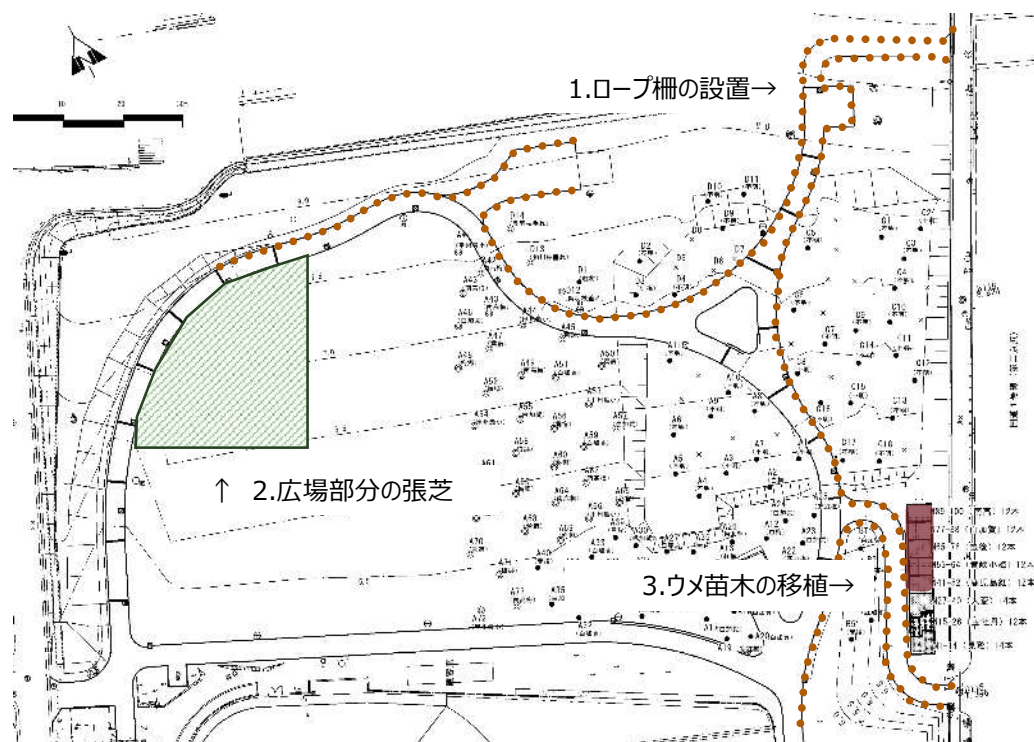


図1 平成31年度の整備箇所

1.ロープ柵の設置

・平成30年度に引き続き、梅林の外周部にロープ柵を設置します。
(図1・点線部分)



写真 御幸公園ロープ柵（平成30年度設置箇所）

2.広場部分の張芝

・平成30年度に引き続き、広場部分の張芝面積を増やします。
(図1・緑色斜線部分)



写真 広場部分の張芝予定地

3.ウメ苗木の移植

・平成30年度に策定した「御幸公園梅林の将来像」に基づき、50本の苗木を移植します。
(図1・赤色着色部分)

表 御幸公園梅林の将来像【植樹計画編】・植樹スケジュールと目標本数

区分	現状本数	平成30年度 新植5本、移植50本		令和元年度 移植50本		令和2年度 新植10本		令和3年度 新植10本		令和4年度 新植10本	
		本	内訳	本	内訳	本	内訳	本	内訳	本	内訳
① 白梅中心エリア	新植区(広場)	63	63	63		63		66	新植3本(空地補植)	68	新植2本(空地補植)
		5	10	10		15	新植5本(苗木植栽跡地)	15		17	新植2本(空地補植)
③	古木区	11	21	31	苗木移植10本(接木用)	31		34	新植3本(空地補植) 接木試験5本	35	新植1本(空地補植)
④ 紅梅中心エリア	古木区(多摩川側)	18	28	43	苗木移植10本(接木用)	43		45	新植2本(空地補植) 接木試験15本	46	新植1本(空地補植)
		11	26	41	苗木移植15本(接木用)	46	新植5本(国道入口部分)	46		47	新植1本(空地補植) 接木試験15本
⑥	その他エリア	0	0	0		0		0		0	
⑦	多摩川隣接区	0	15	25	苗木移植10本(接木用) 接木試験10本	25	接木試験15本	27	新植2本(空地補植)	30	新植3本(沿道部)
		0	0	0		0		0		0	
合計本数		108	163	213		223		233		243	

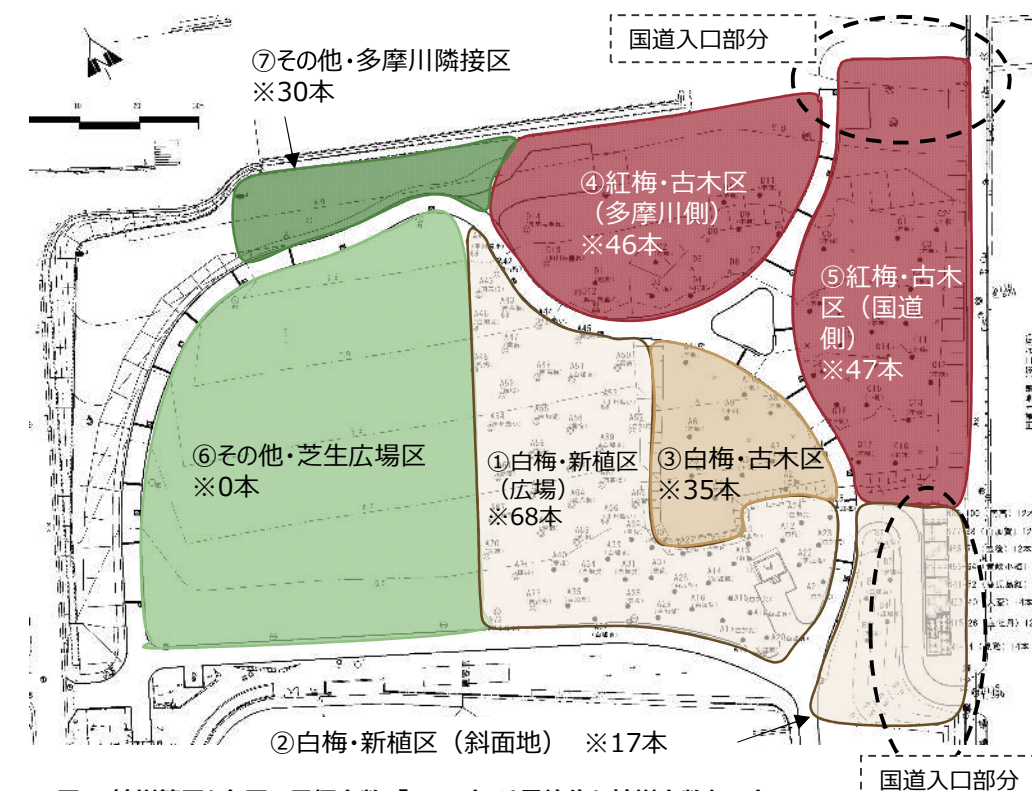
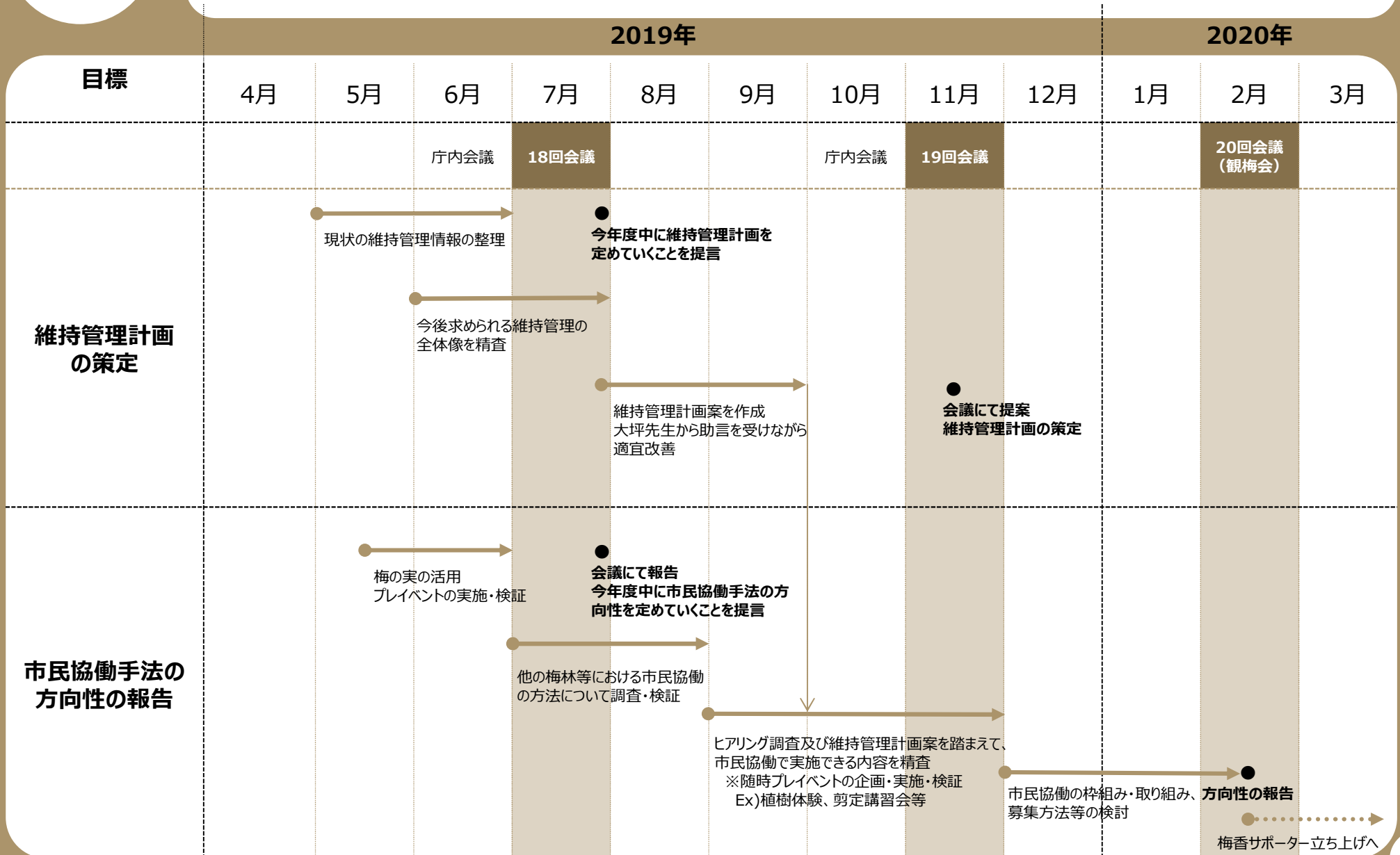


図2 植樹範囲と各区の目標本数「※00本」は最終的な植樹本数を示す

維持管理計画と市民協働の手法に関するスケジュール



ウメの実を使ったイベント開催に向けて

令和元年度に情報整理とプレイベントを行い、令和2年度に正式なイベント実施を目指します

令和元年度

イベント実施に必要な情報整理

(必要と考えられる情報)

- ① イベント開催のノウハウ
- ② 実の収穫量
- ③ 必要人数と時間
- ④ 実の活用方法 など

プレイベントの開催

プレイベントを開催して梅香サポーター
設立への足がかりを作る

1. 他都市の事例調査

- ・目的：他都市におけるウメの実を使ったイベント等の状況を把握し、御幸公園に置き換えて実施していく方法を明らかにします
- ・時期：令和元年度中

2. ウメの実の収穫試験

- ・目的：ウメの収穫に要する時間・人数と収穫量を調べることで、イベント規模や要する時間、準備すべきもの等を把握します
- ・対象者：梅香事業の関係者、参加者など
- ・時期：6月中旬

3. ウメの実の活用試験

- ・目的：「2. 収穫実験」にて収穫したウメを各自、加工・調理し、その情報を集めることで、ウメの実の加工や調理に関するイベントへとつなげていきます
- ・モニター：梅香事業の関係者、参加者など
- ・時期：6月中旬以降

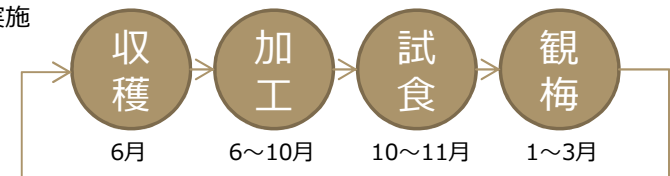
- ・観梅会に参加してもらった幼稚園、学校等に声掛けして実施
- ・イベントでなくても単なる参加でもよい
- ・それを作って、秋と一緒に食べるイベント
- ・梅の実の収穫祭と写真・絵画展とコラボさせる

令和2年度

イベント実施



ウメレシピ (イメージ)



ウメの活用内容と時期

ウメの実収穫イベント結果報告

令和元年度取組結果報告

(令和元年6月15日(土)のイベントは雨天のため中止)

① イベント開催のノウハウ

募集期間：6月11日(火)～13日(木) (賞味2日間) 抽選制 → 17組47名から応募あり

募集方法：御幸小学校3年生、古川小学校1・3・4年生(700名程度)へのチラシ配布、近隣3町内会会長への連絡(チラシ)、現地掲示
課題：ウメの実の管理(日に日にウメの実が少なくなる)

収穫した実を次回イベント(調理)で利用できない(衛生課からの指導による)

成果：募集による関心度の確認及び応募者の連絡先等情報の取得(市民協働への足がかり)

アンケート及びウメの実活用レシピの作成(イベント開催に向け準備)

② 実の収穫量 : 約3.5kg (収穫できた樹木=163本のうち10本程度)

③ 必要人数と時間：道路公園センター・企画課職員8人で1時間程度(実施日：6月20日(木) 午後)

④ 実の活用方法 : 梅ジュース(3リットル瓶×1) 梅酒(4リットル瓶×2) 作業時間=6人で2時間半程度

令和2年度へ向けて

<整理・検討事項>

① 収穫した実の調理可能レシピ

② イベントに要する予算(ボランティア保険、収穫・調理に係る経費等)

③ 準備時間とウメの実の管理 (事前準備) → かいよう病等調査(5月中旬) → 募集 → イベント実施(5月下旬～6月上旬)

④ 募集・抽選・当選方法 募集枠の拡大(寄付金納付者・観梅会参加団体等)、学校・団体別の抽選による少人数制・複数回のイベント実施、参加優先枠の設置、小学校での総合学習・調理実習での活用

令和元年8月1日
道路公園センター・企画課

令和元年度 御幸公園観梅会について

1 開催候補日

- ・令和2年2月15日（土）
- ・令和2年2月24日（月：振替休日）

※別紙参照

※時間帯：10時～14時頃（予定）

※雨天中止とし、小雨時は規模縮小して実施の予定。

2 内容

- ・昨年度の実施状況を踏まえて改善を図りながら、昨年度同様、植樹式その他、各活動団体・学校等にご協力いただき、市民との協働・連携による各種催し物の企画を検討中。
- （※御幸小学校3年生が「小向獅子舞」をテーマとした総合学習を実施する予定とのことであり、その学習成果発表を観梅会にて実施していただく予定。なお、小雨以上で観梅会にて学習発表会が実施できなかった場合には、別日別会場にて発表会を開催する検討・準備も行う。）

3 周知・広報チラシ

- ・チラシデザイン制作：川崎総合科学高等学校デザイン科に依頼
（※採用作品制作者には観梅会当日に感謝状・記念品を贈呈予定）

4 スケジュール（案）

- ・令和元年8月1日：御幸公園梅香事業推進会議にて開催日決定
- ・令和元年8月頃～：各活動団体・学校等に観梅会への出演依頼、出演に関する協議・調整
- ・令和元年10月頃：川崎総合科学高等学校デザイン科からチラシデザイン作品受領
- ・令和元年11月頃：御幸公園梅香事業推進会議にてチラシデザインの作品選考・決定
- ・令和元年11月頃～：各業務委託（広報物作成、会場設営等、ノベルティグッズ作成、記念プレート作成など）に関する協議・調整及び実施
- ・令和2年1月下旬：報道発表、近隣小中高校・町内会等にチラシ配布
- ・令和2年2月1日（土）：市政だより2月号に掲載
- ・令和2年2月頃：観梅会開催

令和元(2019)年度 御幸公園 観梅会：開催候補日（案）

R2(2020)年 2月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 友引
2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引	8 先負
9 仏滅	10 大安	11 建国記念の日 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負	15 仏滅 候補日 ●大倉山観梅会？
16 大安 ●春の総合防災訓練 （危機管理担当） ●大倉山観梅会？	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負	21 仏滅	22 大安 ●子育てフェアさいわい （地域ケア推進課）
23 天皇誕生日 赤口 ●紙ヒコーキ大会 （地域振興課）	24 振替休日 友引 候補日	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝 ●ハナミズキコンサート （地域振興課）

R2(2020)年 3月

日	月	火	水	木	金	土
1 友引 ●グランド・ゴルフ大会 （地域振興課） ●総合科学高校：卒業式 ●幸高校：卒業式	2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引
8 先負 ●グランド・ゴルフ大会 （予備日）	9 仏滅	10 大安	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負
15 仏滅	16 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 春分の日 先負	21 仏滅
22 大安	23 赤口	24 先負	25 仏滅	26 大安	27 赤口	28 先勝
29 友引	30 先負	31 仏滅	1	2	3	4

うめかおる写真展実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、うめかおる写真展（以下「写真展」という。）の実施について、必要な事項を定めるものとする。

(事業目的及び内容)

第2条 御幸公園梅香事業推進の一環として、魅力の発信のために開催する。梅香事業の取組の周知、梅の良さを再認識してもらうことを目的とし、区役所ロビー及び日吉合同庁舎ロビーにおける写真展を年1回実施する。

(出展作品)

第3条 写真展への出展作品は、次に掲げるものとする。

- (1) 公募による作品のうち、公序良俗に反しないもの。
- (2) 特に印象に残る作品を入賞作品とする。

(入賞作品の選考)

第4条 前条第1項第1号に掲げる作品の審査、及び第2号の入賞作品の選考は、御幸公園梅香事業推進会議にて行うものとする。

(事務局)

第5条 この事業の事務局は、幸区役所まちづくり推進部地域振興課に置く。

(委任)

第6条 この要綱の施行について必要な事項は、区長が別に定める。

附則

この要綱は、平成30年12月1日から施行する。

令和元年6月27日

令和元年度 幸区役所「御幸公園梅香事業歴史講演会」について（案）

- 1 日 時 令和元年11月14日（木）午後3時～午後4時30分
- 2 会 場 幸区役所 4F 会議室
- 3 講 師 大正大学文学部歴史学科准教授 松本洋幸氏
- 4 テーマ 川崎市の近代化と幸区～小向梅林その後の御幸地区～
- 5 内 容 御幸煉瓦製造所、横浜精糖（明治製糖）、明治製菓川崎工場、東京電機（東芝）などの近代工場進出と川崎市の近代化・工業化を牽引した幸区・御幸地区の近現代史を日本の近・現代史、産業史の視点から見る。

歴史講演会について

御幸地区についての、江戸時代から現代までの歴史を5回計画で、平成28年度から実施している。令和元年度は第5回（最終回）となるため、来年度以降については検討中。

	テーマ	日程	講師	参加者数 (人)
1	江戸時代から御幸村の成立まで	H28.11.8（火） 13：30～16：00	長嶋保氏 (地域史研究家)	
2	御幸村の成立から現在まで	H28.12.6（火） 13：30～16：00	同上	
3	地名から見た幸区	H29.11.16（木） 14：00～16：00	菊地恒雄氏 (日本地名研究所)	76
4	榎本家資料が語る明治時代の 小向梅林 講演会	H30.11.2（金） 15：00～16：30	望月一樹氏 (県立歴史博物館)	68
	ガイドツアー (会場：市民ミュージアム)	H30.11.25（日） 10：30～11：30	同上	19
5	(仮)川崎市の近代化と幸区 ～小向梅林その後の御幸地区～	R1.11.14（木） 15：00～16：30	松本洋幸氏 (大正大学准教授)	

(生涯学習支援課)

令和元年度 御幸公園梅香事業スケジュール

基本目標	実施計画		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	令和元年度	
1 魅力の発信	(1) 情報発信	ホームページ等によるPR														企画課	
		市政だより等による広報								◎							企画課
	(2) 写真展の開催	写真展の開催	◎	◎									→		○		地域振興課
		回顧展の開催															
(3) 梅まつりの開催	観梅会の開催		○										○			企画課 道路公園センター	
2 歴史・文化の伝承	(1) 歴史・講演会等の開催	歴史講座・講演会														生涯学習支援課	
3 梅林の復活	(1) 梅林の整備	植樹計画に沿って														整備課	
		植樹の推進															総務課
	100万本植樹との連携 河川財団の助成金活用															整備課	
4 梅林の活用	(1) 梅の実の活用		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		整備課	
	(2) 梅まつりの開催	観梅会の開催														企画課 道路公園センター	
	(3) 梅苗木の活用		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		整備課	
5 梅林の保全	(1) 協働による維持管理	維持管理計画の策定														整備課	
		市民協働手法の方向性															整備課
	(2) 梅の木の保全対策	輪紋ウィルス対策等														整備課	
6 次世代への継承	(1) 学校における梅の学習	総合学習等の実施依頼 観梅会での学習成果発表依頼														地域振興課	
		絵画コンクール等の実施	川柳コンクールの開催														地域振興課
	(3) 学校との連携による魅力発信	学校との連携による魅力発信														企画課	
		学校への植樹の促進		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		整備課
7 公園の利用促進	(1) 散策路等の整備	管理柵等の整備														整備課	
		健康増進施設の整備	令和2年度予定														整備課
	(3) 広場の改修															整備課	
	(4) 広域防災拠点の活用															危機管理担当	
御幸公園梅香事業推進会議					6/27 ○ 庁内連絡会議		○8/1 第18回会議		○	○11/14 第19回会議			○	○	観梅会 庁内連絡会議 (第20回会議)	管理課	

御幸公園梅香事業実施要綱

(目的)

第1条 幸区の魅力ある地域資源の一つであり、明治天皇が観梅に行幸された御幸公園において、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、区民の地域への愛着と誇りを育てていくため、様々な主体との連携及び協働を通して、賑わい及び彩り豊かな「御幸公園梅香事業」（以下「事業」という。）を実施する。

(事業の内容)

第2条 事業の内容は、次の各号に掲げる事項とする。

- (1) 地域との協働事業に関する事。
- (2) 学校との連携事業に関する事。
- (3) 梅林の保全に関する事。
- (4) 梅林の活用に関する事。
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関する事。
- (6) イベント等の企画及び実施に関する事。
- (7) 梅の植樹に係る寄付に関する事。
- (8) その他必要な事項に関する事。

(御幸公園梅香事業推進会議)

第3条 事業を実施するに当たり、御幸公園梅香事業推進会議を設置する。

(その他)

第4条 この要綱の定めのない事項については、区長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年10月1日から施行する。

御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

(目的及び設置)

第1条 御幸公園梅香事業実施要綱第3条に基づき、御幸公園梅香事業（以下「梅香事業」という。）を地域住民を中心とした様々な主体が協働して推進するため、御幸公園梅香事業推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 推進会議は、梅香事業の推進に関することについて協議する。

(構成)

第3条 推進会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

- 2 推進会議には、委員長、副委員長及び顧問を置くものとする。
- 3 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 顧問は、幸区長とする。
- 7 推進会議は、顧問に意見を求めることができる。
- 8 委員長が必要と認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(推進会議)

第4条 委員長は、必要に応じて推進会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員は、推進会議に出席できないときは、その指名する者を代理で推進会議に出席させることができる。

(事務局)

第5条 推進会議の事務局は、幸区役所道路公園センターに置く。

(その他)

第6条 この要綱に定めのない事項については、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年10月1日から施行する。

別表（第3条関係）

	所属団体等
1	幸区町内会連合会
2	幸区老人クラブ連合会
3	幸区子ども会連合会
4	幸観光協会
5	幸区文化協会
6	企業
7	学校

顧問	区長
----	----

令和元年度 御幸公園梅香事業推進会議 名簿

委員

	所属団体等	氏名	役職	
1	幸区町内会連合会	鎬木 茂哉(委員長)	会長	
2	幸区町内会連合会	中川 潔	副会長	
3	幸区町内会連合会	齊木 敏雄	副会長	
4	古市場町内会	金井 弘年	町内会長	
5	小向仲野町新生会	佐野 昇	町内会長	
6	幸区老人クラブ連合会	佐藤 例藏	会長	
7	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	副会長	
8	幸観光協会	加藤 邦彦(副委員長)	専門委員	
9	幸区文化協会	山田 益男	会長	
10	株式会社東芝 小向事業所	金子 真也	総務部総務担当グループ長	新任
11	市立小学校	明瀬 忠義	御幸小学校校長	新任
12	市立中学校	星野 泰夫	御幸中学校校長	
13	市立高等学校	荒井 利之	川崎総合科学高等学校校長	
オブザーバー	教育委員会文化財課	服部 隆博	課長	
顧問	幸区役所	関 敏秀	区長	新任
事務局長	幸区役所道路公園センター	島村 伸夫	所長	新任

会 議 摘 録

会議名称	御幸公園 ^{うめかおる} 梅香事業第16回推進会議
日 時	平成30年11月2日(金) 13:30~14:30
会 場	幸区役所4階第2会議室
出席者	<p>■委員</p> <p>○幸区町内会連合会 鏑木茂哉 委員長 ○幸観光協会 加藤邦彦 副委員長 ○幸区町内会連合会 齊木敏雄 委員 ○幸区町内会連合会 金井弘年 委員 ○幸区老人クラブ連合会 佐藤例藏 委員 ○幸区文化協会 山田益男 委員 ○幸区子ども会連合会 神谷厚子 委員 ○総合科学高等学校 荒井利之 委員 (順不同)</p> <p>■関係者</p> <p>○総務課 北谷課長 ○企画課 山口担当係長 ○地域振興課 福本係長</p> <p>■顧問</p> <p>○幸区長 石渡伸幸 区長</p> <p>■事務局</p> <p>○道路公園センター ・管理課 粕谷職員 臼井職員 田中職員 ・整備課 島村課長、箕輪担当課長、清田職員、酒井職員</p>
欠席者	<p>○幸区町内会連合会 佐野昇 委員 ○幸区町内会連合会 中川潔 委員 ○株式会社東芝小向事業所 永田健二 委員 ○古市場小学校 吉浜慎一 委員 ○御幸中学校 星野泰夫 委員</p>
傍聴者	0人
配布資料	<p>議事次第</p> <p>報告資料 平成30年度幸区民祭御幸公園梅香事業PRブース出展の報告について</p> <p>資料1 平成30年度観梅会の企画内容について(案)</p> <p>資料2 御幸公園梅林の将来像【将来・課題編】【植樹・計画編】(案)</p> <p>資料3 平成31年度うめかおる写真展について</p> <p>資料4 うめかおる寄附・募金の受付状況について(報告)</p>
議 題	1 開会

	<p>2 報告事項 平成 30 年度幸区民祭御幸公園梅香事業 P R ブース出展の報告について</p> <p>3 議題 (1) 平成 30 年度観梅会の企画内容について (2) 御幸公園梅林の将来像について</p> <p>4 その他 (1) 平成 30 年度うめかおる写真展の報告について (2) うめかおる寄附・募金について</p>
<p>決定事項</p>	<p>■第 17 回推進会議について 日時：3 月 2 日(金) 時間未定</p>
<p>会議の内容 及び 主な発言</p>	<p>1 開会（委員長挨拶） ・本日、15 時から歴史講演会があるので是非出席してください。 ・10 月 20・21 日に幸区民祭が開催され、両日とも天気も良く多くの人に来ていただき、賑わった。関係する皆様、特に区役所の方々に頑張っていただいたのでこの場で御礼申し上げたい。</p> <p>2 報告事項 ・平成 30 年度幸区民祭御幸公園梅香事業 P R ブース出展の報告について ○企画課山口係長：報告資料を用いて説明</p> <p>3 議題 (1) 平成 30 年度観梅会の企画内容について ○企画課山口係長：資料 1 を用いて説明 ●金井委員：資料を見ると、行政主体で行っていくようにみえるが、民間企業が参加することでもっと盛り上がるのではないかと。観梅会の様子についてドローンを飛ばして空撮したり、カメラ撮影をしたりするのはどうか。 また、民間参加という形では商店等の参加が考えられる。B 級グルメの出店はどうかと思っている。ただ、B 級グルメを出展するなら野球場の開放が必要となってくる。観梅会をこの範囲で留めるのか、もっと大きいものにするのかで変わってくる。幸区の看板事業・大きな特色となってくると思うので、できれば最初に盛大にやって次年度に続いていけるような形にしていきたい。 ●委員長：区長はいかがですか？ ○区長：私たちとしては地域の人たちと作るイベントとして考えた。皆様の発想を出していただいて採用できるものがあれば採用したいと思う。 ●金井委員：こういったイベントには行政が絡んでいないとしっかりとしたものにならないのでそこはいいと思う。より一層盛り上げるには民間の力も入れていきたいと考える ○区長：今回はこの形でいきたいと考えている。去年度から観梅会をはじめ、今年度、4 年後の区制 50 周年、6 年後の市制 100 周年もあるので少しずつパワーアップしていきたいと思っている。 ●委員長：10 時～14 時という開催時間のことも考えると今回はこの形で、来年度以降に膨らませていく形でいいのではないかと。</p>

●金井委員：行政が、民間企業をサポートするという形で今後展開していくのがいいと思う。

●委員長：事務局はどうですか？

○事務局：具体的な話は金井委員と直接話して詰めていきたい。風景については、ドローンで撮影するというのはとてもいい話だと思う。大々的にやる初めての観梅会なので、映像はしっかり撮っておきたいと思う。また、今回観梅会については推進会議を中心として考えているが、今後実行委員会形式で進めていくという考え方もあるので、そうなったときにステップとして民間の方々に参加していただくのは非常にいいことだと思う。そういったものを具体的に調整していきたい。

●委員長：観梅会開催日は総合科学高等学校の卒業式の日のため、残念だが総合科学高等学校は参加できないと聞いた。今後はみなさんで日程を合わせてやっていきたい。

●副委員長：観梅会開催日に、市民の活動イベントがある。この辺の関連性についてはどう考えているか？区役所の中で2つのイベントが開催されることになるのでうまく関連性をもたせ一緒にやっていきたい。

●委員長：具体的にはどんなイベントですか？

●副委員長：市民のボランティア活動がどんなものをしているか皆様に見て頂いたり、ボランティア団体同士で共有をしたり、ボランティア活動について理解を深めていくイベントです。いいイベントなのだが、まだまだ区民の方々に浸透していないので、お互いに参加しあえたらいいと思う。

●荒井委員：今回は、高校の卒業式と日程が重なってしまったので当日は参加できず非常に残念だ。次回以降、日程が合えば協力していきたい。

●副委員長：集客ということで考えれば、町会で〇人出してもらうとか半強制的にすれば集まるし、知名度も上がっていくと思う。自由参加にすると、私たちは南加瀬なので足の便が悪いのでなかなか行く人がいない。防災訓練のように、バスをチャーターして半強制的に参加してもらうのも一つの考えではないか。1回参加してもらえばみなさん感嘆してもらえるのではないか。

●委員長：梅林そのものも成長していく途中なので、その中でH30の観梅会はこの案を基にして、今回出た意見も参考にしながら今回やってみて次に活かしていくということでもいいでしょうか。

○事務局：追加ですが、古川小学校の3年生が梅香事業のことを総合学習でやりたいという依頼を頂いた。その成果物を、観梅会の際に展示することになるかもしれない。

●委員長：わかりました。では、この案で進めてください。

(2) 御幸公園梅林の将来像について

○清田職員：資料2を用いて説明

●委員長：ハードの面からご説明いただいた。皆様、なにかありますか？

●副委員長：後ろ向き話になってしまうがウイルスのことが心配である。

私たちの周辺でもウイルスが流行っていると聞いており、近隣の方の梅もウイルスでやられてしまっている状況である。ウイルス対策はどのようにやっているのか？

ウイルスは接ぎ木やアブラムシにより感染すると言われている。資料2には新しい品

種を接ぎ木で増やすと書かれているが大丈夫なのか？ウイルス対策をしっかりとしないと、梅が全滅するということも考えられる。よく、検討してウイルス感染対策をしっかりとやってもらいたい。

○事務局：県・国の方と協力して動いており、今流行っているウイルスについては把握しており、整備担当の職員もウイルスについて勉強している。アブラムシ対策については消毒を行っている。接ぎ木についてもしっかりと管理されている場所から持ってくる予定です。

●齊木委員：ウイルスはどのくらい広がっているのか支障なければ教えてほしい。

○事務局：去年と今年を比べるとウイルスに感染している件数が増えているのが実情です。感染したエリアから広がっている状況である。しかし、アブラムシ対策をしっかりと行えば感染しないと言われているので、きちんと対策をしていきたい。

●山田委員：資料によると実梅が7割を占めていると書いてあるが1本から大体どのくらい実が採れるのか？

○事務局：今はまだ成長中なのでこれからですが、大きくなると1つの木から10kgくらいは採れると思います。

●副委員長：実梅と花梅とあるが、実梅にも花は咲くと思う。その差はなんなのか？

○清田職員：ご指摘の通り、実梅であっても鑑賞対象になります。ただ、実梅はほとんど白梅なので紅梅の系統は花梅になる。白梅と紅梅バランスよく植えるとなると、やはり実梅と花梅を両方植えることになる。

4 その他

(1) 平成31年度うめかおる写真展について

○地域振興課福本係長：資料3を用いて説明

●委員長：御幸公園ではなく、違う場所で撮った写真でも可能か？

○地域振興課福本係長：梅に関するものであればどこで撮影した写真でも可能です。

(2) うめかおる寄附・募金について

○総務課北谷課長：資料4を用いて説明

●委員長：寄附の件数が少ないので、これからPRしてもっと増やしていければと思う。

6 次回の予定

○第17回会議：平成31年3月2日(土) 時間未定(会議の形式はとらない)

以上